

第3分科会

(大学で) 学ぶとは? 教えるとは?

そして、良い授業とは?

分科会概要:

近年、「従来の受動的な座学から主体的なアクティブラーニングへ」等々、いわゆる大学での「授業、講義、実習、演習、個人指導…」と称される《(相互) 行為》が大きく変化し始めている。また、今年度は、見えないウィルスとの対峙といった未曾有の状況下で、「教室、講義室、実習室、演習室、研究室、大学の外、オンライン上…」のさまざまな《現場》で、改めて「(大学の) 教育 (の本質) とは?」が、自分たち自身の問題として立ち現れることとなった。この分科会では、報告者各自が、(大学) 教育の過去・現在・未来について、2020年の今現在、最も関心あることを発表し、参加者と共に考えていくことを試みる。

<プログラム>

14:00 ~14:10 趣旨説明 京都先端科学大学 関口 久雄 准教授

14:10 ~14:30 報告1 青山学院大学 小針 誠 教授

14:30 ~14:50 報告2 同志社女子大学 天野 太郎 教授

14:50 ~15:10 報告3 京都先端科学大学 池田 恭浩 准教授

15:10 ~15:30 報告4 京都先端科学大学 関口 久雄 准教授

15:30 ~15:40 休憩 (10分間)

15:40 ~17:00 参加者と共に考える